番	訂正箇所					100	
号		行	原 文		訂 正 文		
1	99 456	19 -20 6	-2220 kJ/mol である。 1 mol のプロパンが生成するときの <u>エンタルピー変</u> <u>化</u> を求めよ。 <u>類題</u> 1 −106 kJ mol		<u>Δ</u> <i>H</i> [kJ]		
2	276	6 -16 図4	ペンタン C ₅ H ₁₂ には、イソペンタンとネオペンタンという枝分かれのある構造異性体が存在する。枝分かれが少ない構造ほど分子どうしが接触できる面積が大きいため、分子間力が強く働く。そのため、ペンタンは、イソペンタンやネオペンタンより沸点が高い。 一方、固体では、分子が密に詰まっている構造ほど分子間力が強く働く。ネオペンタンは表面積が小さく分子間の接触は少ないが、球形に近い構造であるため、分子が密に詰まった固体を形成することができる。そのため、融点は、他の異性体より高い。	ペンタン (融点 -130 °C) 滞点 36 °C) CH ₃ - CH ₂ - CH ₂ - CH ₃ - CH ₃ - 160 °C) (融点 -160 °C) (滞点 28 °C) CH ₃ - CH - CH ₂ - CH ₃ ネオペンタン (融点 -17 °C, 沸点 10 °C) CH ₃ - C - CH ₃ CH ₃ - CH	2-メチルブタンと2,2- ジメチルプロパン 2-メチルブタン や2,2-ジメチルプロパン 2,2-ジメチルプロパン	(計点 36 °C) (注点 36 °C) CH ₃ - CH ₂ - CH ₂ - CH ₂ - CH ₃	
3	350	13	▲図 1 グルコースの構造 環を構成する <u>6 個</u> の C 原子は省略し てある。		5個		

					図書の記号・番号	化学703	
田 田	訂正箇所		E 4		* * *		
		行	原 文	訂 正 文			
4	363	15 -16	デンプン $\xrightarrow{P \in \mathcal{I} - t}$ $\xrightarrow{\neg U \setminus P - t}$		グルコース グルコース		